

学年	1	週単位時間数	2	年間単位時数	70	授業集団	学年	使用教室	体育館 グラウンド
資質・能力		(情)情報を収集する力 (コ)コミュニケーション力 (他)他の人を理解する力 (自)自己を理解する力 (協)協働する力 (地)地域で生活する力							
目標		① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等							
①		運動や健康・安全について理解するとともに基本的な技能を身につけることができるようにする。							
②		運動や健康・安全について自身の課題を発見し解決に向けて思考し判断することができるようにする							
③		生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、積極的に活動に取り組もうとする態度を育成する。							

学習計画			
月	学習内容(何を学ぶか) 関連する資質・能力の表示 関連教科は★付けて表示	目標 (何ができるようになるか)	方法 (どのように学ぶか)
4月	「オリエンテーション」	・1年間の学習の見通しをもつ。	・年間計画の学習予定を作成する。 ・見本を見ながら繰り返し練習する。 ・実際に関わる場面を想定し、問題を発見し解決する。
	「集団行動」(コ)(協) 「異性との関わり」(他)(自)(地) ★数学、社会、音楽、情報	・周りの人と動きを合わせることができる。 ・異性との関わり方について、適切な距離感や、言葉使い、相手を思いやる気持ちなどについて学び、実生活に生かすことができる	
5月	「新体力テスト」(自) 「ダンス」(情)(協)	・現状の体力を知る。 ・リズムに合わせて全身で表現し、他者と動きを合わせながら表現することができる。	・限界まで挑戦する。 ・見本を参考に実際に踊る。 ・各種目の特性を知り、実践する。
6月	「陸上競技」(自) 「体育大会練習」 ★数学、国語、音楽、情報	・体育大会に向け、記録の向上を目指しながら、見通しを持って取り組むことができる。	
7月	「水泳」(地) 「水辺の安全管理」(地)	・安全に配慮しながら水に慣れ、基本的な泳法を身に付けることができる。 ・水辺の活動の危険性や、安全管理についての知識を身につけ、安全に気をつけて活動に取り組むことができる。 ・救命救急について必要な知識と技術を身につけ、活用する場面を考えながら取り組むことができる。	・基本的な泳法を知り、実践する。 ・場面を想定し、問題を発見し解決する。 ・知識や技術を知り、実践する。
	「救命救急講習」(地) ★国語、社会、情報		
9月	「バドミントン」(コ)(協) ★国語、情報、社会、数学	・運動種目の基本的な技術を身につけ、ルールを守って安全に取り組むことができる。	・サーブやクリアーなどの技術やルールを知り、実践する。
10月	「新体力テスト」(自) ★数学、国語、社会、情報	・現状の体力を知る。	・限界まで挑戦する。
11月	「バスケットボール」(コ)(協) ★国語、社会、情報、数学	・運動種目の基本的な技術を身につけ、危険性などを学びながら、ルールを守って安全に取り組むことができる。	・パスやドリブル、シュートなどの技術やルールを知り、実践する。 ・前転や後転などの基本的な技術を知り、実践する。
12月	「マット運動」(自) ★国語、数学、情報	・運動種目の基本的な技術を身につけ、危険性などを学びながら、ルールを守って安全に取り組むことができる。	
1月			
2月	「クロスカントリー」(地) ★国語、数学、社会、情報	・運動種目の基本的な技術を身につけ、危険性などを学びながら、ルールを守って安全に取り組むことができる。	・基本的な滑り方の技術を知り、実践する。
3月	「ニュースポーツ」(地) 「生活習慣病」(情)(自)(地)	・運動種目の基本的な技術を身につけ、危険性などを学びながら、ルールを守って安全に取り組むことができる。 ・生活習慣病について、必要な知識を身につけ、普段の生活でも意識しようとする事ができる	・ルールや基本的な技術を知り、実践する。 ・日常生活について振り返り、課題を発見し解決する。 ・これまで学んだことがどのような場面で生かされるのかを考える。
	「1年間のまとめ」(自) ★国語、数学、社会、情報		

評価の観点	① 知識及び技能	② 思考力・判断力・表現力等	③ 学びに向かう力、人間性等
① 運動や健康・安全について理解するとともに基本的な技能を身につけることができたか。 ② 運動や健康・安全について自身の課題を発見し解決に向けて思考し判断することができたか。 ③ 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、積極的に活動に取り組もうとする態度を育成することができたか。			